

サポート資源提供システム 2006年度事業計画・予算

2006年4月1日～2007年3月31日

サポート資源提供システム 事務局

特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

「サポート資源提供システム」の本格運用5年目、「地域貢献サポートファンドみんな（みんなファンド）」の運用4年目に突入する今年度は、継続して安定的なシステムの運用を図るために協賛企業・団体の拡大や寄付文化の醸成に積極的に取り組んでいく。

また、この数年不足している地元企業に対する働きかけの強化策として、企業向けのセミナーを、商工会議所、日専連、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと提携して開催したい。また、運営委員会にご参加いただいている企業・団体の皆さんとの、一層の協力関係構築のためにも、企業訪問や情報提供、企業間交流事業などに力をそそぎたいと考えている。

一方、本ファンド助成先から虚偽の報告書が提出されていた件が発覚したこともあり、不正対策として、助成先NPOへの支援・相談対応の強化と監査の実施を検討し、より信頼性の高いNPO支援システムをめざす。

NPO情報ライブラリーのデータベースは、いくつかの改修が必要となっていることもあり、せんだい・みやぎNPOセンターのホームページ改修と連動しての改修をめざす。その際は、別途資金調達が必要になる。

[資源提供目標]

- ・システム協賛企業・団体 13社
- ・システム提携企業・団体 10社
- ・提供資金 900万円
- ・提供物品（中古PC） 50台
- ・提供物品（オフィス備品） 随時

[事業]

- 運営委員会 5 / 23、年度内にあと2回程度開催
- セミナー等 企業対象の社会貢献セミナーの開催
- 情報発信 NPO情報ライブラリーのWebデータベース整備と運用
みんなファンドパンフレットの活用

[事務局組織体制]

- ・ 全体責任者 / 加藤哲夫
- ・ 全体副責任者 / 紅邑晶子 (A)
- ・ 「資金」担当者 / 加藤哲夫 (B)
- ・ 「物品 (中古オフィス備品)」担当者 / 青木ユカリ (C)
- ・ 「物品 (中古PC)」担当者 / 遠藤智栄 (D)
- ・ 事務局担当 / 大友和佳子 (E)
- ・ アドバイザー / 高田 篤 (F)
- ・ 担当理事 / 大滝精一、川村志厚、木村正樹、針生英一、紅邑晶子、横山英子

[年 間 予 算]

収入の部

| | |
|---------------------|------------------------------|
| システム協賛金： | 12社 × 5万円 + 1社 × 10万円 = 70万円 |
| 事業収入A：セミナー、シンポジウム等 | 5万円 |
| 事業収入B：手数料収入等 | 150万円 |
| 負担金：せんだい・みやぎNPOセンター | 200万円 |
| 合 計： | 425万円 |

支出の部

| | |
|---|-------|
| 人件費： $A \times 1/20 + B \times 1/20 + C \times 1/5 + D \times 1/5 + E \times 1/2 + F \times 1/2 = 306$ 万円 | 306万円 |
| 管理費：社会保険料等 | 37万円 |
| 家賃、光熱費等 1 / 10 | 24万円 |
| 事業費：会場費 | 5万円 |
| 講師謝金・交通費等 | 10万円 |
| 運搬費 | 5万円 |
| 支払い手数料 | 2万円 |
| 事務局費：消耗品費 | 5万円 |
| 通信費 | 20万円 |
| 予備費： | 11万円 |
| 合 計： | 425万円 |